

第1課

まなぶ



新しい言葉

はじ
始める

しんぱい
心配スル

それでも

おや
親

くち だ
口を出す

いけない

ある(日)

～(だ)って

なぞなぞ

て
手を止める

ばめん
場面

くちぐち
口々に

そこで

あいて
相手

ぶんか
文化

まな
学ぶ

ひろ
広げる

たの
楽しみナ・ニ



いっしょに考えましょう

- ① 日本語のほかに、外国語が話せますか。
- ② 外国語の勉強が好きですか。
- ③ 日本語の勉強で、今こまっていることがありますか。



読みましょう

なぞなぞ

子供が小学校で英語の勉強を始めた。私は、英語が話せるようになってくれるといいなと思ったり、難しく、きれいになったらこまるなど心配したりしていた。それでも、親が口を出して、子供にいやがられてはいけないと思って、「今日は何を勉強したの」とたずねられないでいた。

- 5 ある日、「お母さん、外国の子供は、夜寝る前に顔を洗うんだって。どうしてかわかる」と子供が聞いてきた。初めは、何を言っているのかよくわからなくて、いつものなぞなぞかなと思いながら、料理の手を止めた。すると、英語の時間に、お父さんが子供たちに「寝る前に顔を洗いなさい」と言う場面が出てきたと、思いもしない話が始まった。生徒のひとりが「先生、夜、
10 歯はみがくけど、顔も洗うの」と言うと、みんなが口々に、「ぼくは」「私は」と言い始めたのだと言う。

- そこで、先生が「みんなは、夜お風呂に入って顔を洗うけれど、世界にはね…」と話をされたのだそうだ。先生は、小学生相手に、「文化がちがうから」と難しい説明はできないので、そうおっしゃったのだろう。この話を聞いて、
15 私は、「子供たちは大切なことを学んでいるのだ。今までよりも広く世界を見たり、ものの見方を広げたりしているのだ」と思った。そして、次はどんな話をしてくれるのか楽しみにするようになった。

答えましょう

A 「なぞなぞ」の文を読んで、質問に答えましょう。

1. 筆者(=^{ひっしや}この文を書いた人)はどんな人ですか。
2. 子供が英語を勉強することをどう思っていましたか。
3. どうして子供に英語の勉強のことをたずねないのですか。
4. 筆者は、何をなぞなぞかなと思いましたか。
5. 子供はどんな話をしましたか。
6. 生徒のひとりがどんなことを言いましたか。
7. 子供たちが口々にいろいろなことを言い始めたとき、先生はどうしましたか。
8. 子供の話を聞いて、筆者はどう思いましたか。
9. 筆者が次の話を楽しみにするようになったのは、どうしてだと思いますか。

B 友だちと次のことを話してみよう。

1. 「寝る前に顔を洗いなさい」という場面で、子供たちが質問したのはどうしてですか。
2. 先生の話にある「世界にはね…」はどんな説明だったと思いますか。

使いましょう

A-1 「～ようになる／～なくなる」という言い方を練習しましょう。

例

1. (今までのれませんでした)が、友だちに教えてもらって、自転車にのれるようになりました。
2. 新しいしんかんせんができると、東京まで1時間ぐらいで行けるようになります。
3. 最近小さい字が読めなくなってきました。

練習

1. 毎日練習して、_____ようになりました。
2. もう少し体重をおとすと、_____ようになります。
3. 最近_____が_____なくなってきました。
4. _____なったらいいなと思います。

5. _____ なくなったらこまるので、_____。

A-2 「～ようになる／～なくなる」という言い方を練習しましょう。

例

1. (仕事をしているときは少しもしませんでした) 父は仕事をやめてから、運動するようになりました。
2. 最近夜おそく食事をするようになって、体重がふえました。
3. 前はよく自分で料理を作っていましたが、最近はしなくなりました。

練習

1. _____ は _____ してから、_____ になりました。
2. 最近 _____ になって、_____。
3. 前はよく _____ が、最近では _____ になりました。
4. 日本に来てから、_____ になりました。
5. 最近いそがしくて、_____ になってしまいました。

B 「～がる」という言い方を練習しましょう。

例

1. ランさんがご両親のことを話すのを聞いて、ご両親に会いたがっているんだなと思いました。
2. 山田さんは大好きな野球チームが試合にまけて、ごんねんがっていました。
3. 子供がコンピュータゲームをほしがっていたので、たんじょう日に買ってやりました。

練習

1. _____ が _____ を聞いて、_____ がっているんだなと思いました。
2. _____ は _____ て、ごんねんがっていました。
3. _____ が _____ をほしがっていたので、_____。
4. 友だちは _____ をいやがって、_____。
5. 友だちが _____ がっているようなので、私は _____。

C 「～ては／といけない」という言い方を練習しましょう。

例

1. かぜを引いては／引くといけないから、あたたかい服を着たほうがいい。
2. 子供がさびしがっては／さびしがるといけないと思って、おもちゃをあそばせておきました。
3. 子供にいろいろ言いすぎでは／言いすぎるいけないと思うが、すぐ口を出してしまう。

練習

1. _____ てはいけないから、_____ ほうがいい。
2. _____ てはいけないと思って、_____ しておきました。
3. _____ てはいけないと思うが、すぐ _____ してしまう。
4. _____ といけないので、_____ うと思います。
5. _____ といけないと思って、いつも _____。

D 「～ないで／ずにいる」という言い方を練習しましょう。

例

1. (いくら時間がほしくても、寝なければならぬから、) 人は何日も寝ないで／寝ずにいることはできません。
2. (家族との関係は大切にしなければいけないけれども、) いそがしくて、家族とゆっくり話す時間も持たないで／持たずにいます。
3. 兄は電気代を安くするために、(体のためには夜よく休まなければならないけれども、) 夏でも寝るときにエアコンをつけないで／つけずにいるそうです。

練習

1. 人は _____ ないでいることはできません。
2. いそがしくて、_____ 時間も持たずにいます。
3. 友だちのお姉さんは _____ ために、_____ ずにいるそうです。
4. _____ ずにいると、後で _____。
5. 何日も _____ ないでいたので、_____。

まとめましょう

次の質問に答えて、「なぜなぜ」の文をまとめてください。

1. 英語の時間にどんなことがありましたか。
2. 先生は子供たちにどんなことを教えようと思いましたか。
3. 筆者は英語を学ぶことをどう思うようになりましたか。

話しましょう

次のことを話し合ったり、作文に書いたりしましょう。

1. 「外国語の勉強」
 - 日本語の勉強はどうですか。
 - 日本語を勉強して良かったと思ったことがありますか。
 - それはどんなことですか。
 - 外国語を勉強すると、どんなことができるようになるでしょうか。
2. 「ものの見方」
 - 日本に来て、自分の育った所とちがうと思ったのはどんなことですか。
 - そのとき、どこがどのようにちがうと思いましたか。
 - どうして日本ではそうなのでしょう。

漢字を練習しましょう

A 青い漢字の読み方と書き方を練習しましょう。

| | | |
|----------|-----------|---------|
| 子供[こども] | 始める[はじめる] | 私[わたし] |
| 心配[しんぱい] | 親[おや] | 洗う[あらう] |
| 初め[はじめ] | 生徒[せいと] | 相手[あいて] |
| 文化[ぶんか] | | |

B 青い漢字の読み方をおぼえましょう。

| | | |
|------------|-------------|-------------|
| 難しい[むずかしい] | 今日[きょう] | お母さん[おかあさん] |
| 寝る[ねる] | お父さん[おとうさん] | 場面[ば・めん] |
| 歯[は] | 学ぶ[まなぶ] | |